

丹後織物

2020 丹後ちりめん
創業300年

号外

H29. 11. 15

発行所 丹後織物工業組合 京都府京丹後市大宮町河辺 3188 TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」日本遺産認定記念

第68回 丹後織物求評会 開幕

経済産業大臣賞

第1部 後染織物（和装着尺）

『木賊 強撚ボーダーちりめん』

田勇機業株式会社（京丹後市網野町）



入賞作品決定!!

丹後織物工業組合では、第68回丹後織物求評会を11月14日(火)～16日(木)の3日間に亘り、「未来へ紡ぐ絹が織り成す伝統」をテーマに丸池藤井ビル3階展示場にて開催。初日の14日は、組合員機業25業者から出品された154点の作品について審査会が行われた。

審査会では高橋 忠嗣氏（大高株式会社 代表取締役会長）を審査委員長に、総勢17名の審査員によって「後染織物」・「先染織物」の各部門に別れて織技術、市場性、意匠面など細目にわたり厳格な審査が行なわれた。

その結果、栄えある経済産業大臣賞に後染織物部門の「木賊 強撚ボーダーちりめん」（田勇機業株式会社）が選出された。田勇機業株式会社は3年連続の受賞となった。このほか、中小企業庁長官賞に「青のさざめき（袋帯）」（遊絲舎）、経済産業省製造産業局長賞に「紋ちりめん縫取意匠帯揚①」（有限会社西太織物）と「透涼 しじら」（田勇機業株式会社）、また農林水産省生産局長賞には「本一越ちりめん」（谷勝織物工場）、近畿経済産業局長賞に「半衿 風通三重織 洋花」（株式会社ワタマサ）が選出されるなど、12賞15点の入賞作品が決定した。

さらに今回、本年4月28日に丹後織物の営みが育んだ丹後2市2町の文化、風景、建造物など有形無形の文化財で構成するストーリー「300年が紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」が日本遺産に認定されたことを記念し、丹後ちりめんの本流である「八丁撚糸」を使用した作品を対象とした「日本遺産特別賞」に、経済産業省製造産業局を受賞した「紋ちりめん縫取意匠帯揚①」がダブル受賞となった。（入賞作品および審査総評は裏面のとおり）

また昨年に続き、第3部「男のきもの」部門を設け、8業者から出品された21点の作品について、求評会審査員及び展示会初日（15日）の来場者による投票によって入賞作品を選出する特別審査を実施しており、展示会2日目の16日に投票結果が会場内で発表される。

入賞作品

※第1部・・・後染織物 第2部・・・先染織物

経済産業大臣賞	第1部	木賊 ^{とくさ} 強撚ボーダーちりめん	田勇機業(株)
中小企業庁長官賞	第2部	青のさざめき(袋帯)	遊絲舎
経済産業省製造産業局長賞	第1部	紋ちりめん縫取意匠帯揚①	(有)西太織物
〃	第1部	透涼 ^{とうりょう} しじら	田勇機業(株)
農林水産省生産局長賞	第1部	本一越ちりめん	谷勝織物工場
近畿経済産業局長賞	第1部	半衿風通三重織洋花	(株)ワタマサ
京都府知事賞	第1部	変り一越渚	田勇機業(株)
〃	第2部	三重織ドット	篠春織物(株)
全日本きもの振興会会長賞	第1部	白お召朱子縞段角通し	篠春織物(株)
京都織物卸商業組合理事長賞	第1部	波(リバーシブル)	足照工場
日本絹人織織物工業組合連合会理事長賞	第2部	縞角通し	江原産業(株)
日本絹人織織物工業会会長賞	第1部	鬼しぼちりめんウズラ	(有)梅徳機業場
織研新聞社賞	第2部	先染リバーシブル ^{きぬすきや} 絹透綾丸紋	田勇機業(株)
丹後織物工業組合理事長賞	第1部	駒無地	(有)松本機業
〃	第1部	東雲 紬絹透綾	田勇機業(株)

日本遺産特別賞

第1部(和装小物) 紋ちりめん縫取意匠帯揚① 有限会社 西太織物

《審査総評》

第68回と伝統のある丹後織物求評会のご盛会、誠にありがとうございます。出品された作品を見ていますと、白生地にも種多様の糸使いや織り方が施されており感動いたしました。

力作品が多数出品された中で、今年は特別に「日本遺産特別賞」が設けられ、非常に喜ばしく思っています。そして、この賞に「紋ちりめん縫取意匠帯揚①」を選出させていただきました。丹後地方が得意とする昔ながらの伝統的な撚糸技術である八丁撚糸を使い、シボと諸糸との組み合わせにより、中央部分にやや膨れた立体的な朱子縞が表現されており、これはおそらく着尺の幅では不可能と思われる技法に斬新さを感じたことが選出のポイントとなりました。

今までの技術に新しい技法がミックスされ、進化し続ける丹後ちりめんの今後に大いに期待し審査総評といたします。